



2024年10月10日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ク ア ラ イ ン
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 大垣内 剛
(コード番号：6173 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役副社長 経営企画部長 加藤 伸克
(TEL. 03-6758-5588)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2025年2月期第1四半期連結会計期間において、減損損失及び投資有価証券評価損を特別損失に計上すること、また、2025年2月期第2四半期以降において、特別調査費用及び過年度決算訂正関連費用を特別損失に計上する予定ですので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上

当社が保有する固定資産について、今後の事業環境等を踏まえ、将来の回収可能性を慎重に検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、2025年2月期第1四半期連結会計期間において減損損失83百万円を特別損失に計上することとなりました。

2. 投資有価証券評価損の計上

当社が保有する投資有価証券（暗号資産転換可能社債）について、償還不能見積高を算定し備忘価額まで帳簿価額を切り下げたことにより、2025年2月期第1四半期連結会計期間において、投資有価証券評価損21百万円を特別損失に計上することとなりました。

3. 特別調査費用及び過年度決算訂正関連費用の計上

当社は、2024年9月18日付公表の「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、当社における不適切な会計処理等に関する特別調査委員会の調査報告書を開示し、当該調査報告書の内容を踏まえ、過年度の決算内容の訂正を行う予定であります。また、2024年9月30日付公表の「2025年2月期第1四半期報告書提出遅延並びに当社株式の監理銘柄（確認中）指定の見込みに関するお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、2025年2月期第1四半期報告書の提出が遅延しました。

これに伴い、特別調査委員会による調査費用及び過年度決算等の訂正に要する費用等が発生しており、また、有価証券報告書等の訂正及び2025年2月期第1四半期報告書の提出遅延等に関する課徴金等が発生する見込みとなっております。これらの費用は2025年2月期第2四半期以降において連結損益計算書上の特別損失として計上する予定です。当該費用は現在集計中であり、本報告書提出日時点での概算額は約240百万円であります。

4. 業績に与える影響

上記、特別損失につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に反映しております。

以 上